

大阪中之島美術館「生誕150年記念 うえむら しょうえん 上村松園」

## 新情報！コラボグッズ、グルメ、スペシャルチケット等のお知らせ

2025年3月29日（土）～6月1日（日）／大阪中之島美術館 4階展示室

大阪中之島美術館（所在地：大阪市北区／館長：菅谷富夫）は、美人画で名声を博した画家・上村松園が誕生して150年の節目を迎えることを記念して、「生誕150年記念 上村松園」を、2025年3月29日（土）～6月1日（日）の会期で開催します。

つきましては、新情報として、**コラボグッズ、コラボグルメ、スペシャルチケット情報などをお知らせ**いたします。

## Topic ①

## コラボグッズ情報

## ◆アトリエ染花 ヘアクリップ／ブローチ

《序の舞》の花飾り、着物の柄、《三美人之図》の着物の柄をモチーフにしたヘアクリップとブローチ。洋装にも和装にもお使いいただけます。



## アトリエ染花

1981年設立以来、色にこだわり“時とともに色褪せ朽ちてもますます愛される花飾り”を作り続けるアトリエ。ファッションに寄り添う装いの花から空間を飾る花まで、オリジナリティ溢れる花飾りを制作しています。

## ◆鼓月 プレミアム千寿せんべい

半世紀以上多くのお客様に愛されている鼓月の代表銘菓「千寿せんべい」の美味しさをさらに探求し誕生した「プレミアム千寿せんべい」を、本展オリジナルのパッケージでご提供。



イメージ

## 鼓月

昭和二十年に京都で創業。「華」や「千寿せんべい」など、伝統と新しさを融合させた菓子を提供する京菓子處。

## ◆今日和 和傘

《三美人之図》で描かれた和傘を再現。会場にて受注生産にて販売する、本展でしか手に入らないプレミアムなグッズです。

## 今日和

岐阜の和傘問屋の家系に生まれ、幼いころから和傘の制作を身近に見て育つ。蛇の目傘、番傘、日傘、話題を呼んだ桜型和傘やオリジナル和傘を手掛けるなど、高い技術で、華やかで美しい和傘作りが評判。



## ミュゼカラト コラボメニュー発売決定



### 桜と抹茶、小豆のアンサンブルパフェ 上村松園へのオマージュ

上村松園が描いた、春の美しい桜をイメージした優美なパフェ。華やかな桜のジュレと心地よい酸味の赤果実のコンポートは、抹茶の風味と調和し口の中で儚くほのける余韻で松園の繊細な筆致を表現しました。

単品：1,900円（税抜）  
ドリンクセット：2,400円（税抜）

上村松園 《桜可里図》1944年  
【前期展示】



### 大阪中之島美術館 1階 カフェレストラン | ミュゼカラト (Musée KARATO)

"ミュゼカラト"では、ゆったり128席のくつろぎ空間で、彩り豊かなメニューをご用意しております。オールタイムのお食事はもちろん、デザートセット、アフタヌーンティーセット、アルコールもお楽しみいただけます。

#### カフェレストラン ミュゼカラト (Musée KARATO)

営業時間：11:00~21:00（ラストエントリー 19:30）

※終日営業/ラストオーダー20:30

定休日：不定休

席数：128席（テラス席20席、個室10席含む）

TEL：06-6940-7025

ホームページ：<https://musee-karato.com>



## 限定グッズ付き！お得なスペシャルチケット発売決定

3月29日（土）より、2種類のスペシャルチケットを公式オンラインチケットにて販売します。通常の当日券の価格で、ここでしか手に入らない限定グッズがついてくる数量限定のお得なチケットです。

#### ◆懐紙付きチケット

《伊勢大輔》の着物の柄をイメージした4種類の模様をあしらった

オリジナル懐紙セット（12枚入り）です。

価格：一般1,800円（税込）ほか



懐紙イメージ

#### ◆ステッカー付きチケット

《三美人之図》から着想を得た着物コーディネートイラストをステッカーに。イラストレーター・松田恵美さん描きおろしの、春らしい華やかなデザインです。

価格：一般1,800円（税込）ほか



書きおろしステッカーイメージ

# “上村松園展を着物で楽しむ”様々な企画を開催決定

## ◆上村松園インスパイアコーディネート イラスト公開

上村松園が描いた、上品で美しい女性たちの着物コーディネートを、現代に生きる私たちが楽しむとしたら？イラストレーターの松田恵美さんに、上村松園が描いた女性から着想を得た着物コーディネートを組んでいただきました。本展でしか購入できない展覧会オリジナルグッズもコーディネートに盛り込んでいます。本展公式サイト上で、開幕までに計10点のイラストを公開予定です。

### 松田 恵美 (まつだ めぐみ) さん

着物と猫が好きなイラストレーター・エッセイスト。

著書に着物を日常におしゃれに楽しくをテーマにした「きもの番長 ことはじめ」「きもの番長2」「きもの番長おしゃれのA to Z」(ともに祥伝社)がある。また、中国語版も出版されている。



《三美人之図》  
インスパイアコーディネート



上村松園 《三美人之図》  
1908年 光ミュージアム  
【通期展示】



《わか葉》  
インスパイアコーディネート



上村松園 《わか葉》1940年  
名都美術館 【前期展示】

## ◆イベント「上村松園展スタイルを楽しむ着物コーディネート」

上村松園が描いた気品ある女性像。松園は、その表情、ポーズ、構図、そして彼女ら身に付ける着物にも細部まで工夫を凝らしました。本イベントでは、「着物の楽しさ」をテーマとしたイラストを多く手がけるイラストレーター・松田恵美さんをお迎えし、松園が描いた洗練された着物について楽しく深掘りするとともに、松園の作品から着想を得た着物の着こなしをはじめ現代着物のコーディネート術をお伝えします。

登壇者：松田恵美（イラストレーター）、小川知子（大阪中之島美術館 学芸員）

開催日時：4月20日（日）14:00～15:00

会場：大阪中之島美術館 1階ワークショップルーム

定員：30名（要事前申込）※受付開始は3月18日（火）10:00から。

参加費：無料 ※本展観覧券(利用後の半券可)が必要です。

## ◆「着物割引」実施

着物でご来場いただいたお客様は、大阪中之島美術館の2階チケットカウンターにて100円引き当日券をご購入いただけます。

価格：1,700円（税込）

## 開催概要

### 展覧会名：生誕150年記念 上村松園

会 期：2025年3月29日（土）～6月1日（日）前期：3月29日～5月11日 後期：5月13日～6月1日

休 館 日：月曜日、5月7日（水） ※4月28日（月）、5月5日（月・祝）は開館

開場時間：10:00～17:00（入場は16:30まで）

観 覧 料：一般 1,800円（前売・団体 1,600円）

高大生 1,500円（前売・団体 1,300円）

小中生 500円（前売・団体 300円）

※税込価格。

※前売券販売期間：2025年1月15日（水）10:00～3月28日（金）23:59

※団体料金は20名以上。団体鑑賞をご希望される場合は事前に大阪中之島美術館公式ホームページからお申込みください。

※学校団体の場合はご来場の4週間前までに大阪中之島美術館公式ホームページ学校団体見学のご案内からお申込みください。

※障がい者手帳などをお持ちの方（介護者1名を含む）は当日料金の半額（要証明）。

ご来館当日、2階のチケットカウンターにてお申し出ください。（事前予約不要）

※本展は、大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です。

※事前予約制ではありません。展示室内が混雑した場合は、入場を規制する場合があります。

※災害などにより臨時休館する場合があります。

チケット販売場所：大阪中之島美術館チケットサイト、展覧会公式オンラインチケット（etix）、各種プレイガイド

会 場：大阪中之島美術館 4階展示室

主 催：大阪中之島美術館、日本経済新聞社、テレビ大阪、京都新聞、神戸新聞社

特別協力：公益財団法人 松伯美術館

協 賛：DNP大日本印刷

展覧会公式サイト：<https://art.nikkei.com/shoen/>

美術館公式ホームページ：<https://nakka-art.jp/exhibition-post/shoen-2025/>

お問い合わせ：06-4301-7285 大阪市総合コールセンター（なにわコール）

※受付時間 8:00～21:00（年中無休）

## 音声ガイドナビゲーター・木村多江さんのインタビューを公開

以前より上村松園のファンで、作品も何度かご覧になっているという木村多江さん。音声ガイド収録を終えた感想や、松園の作品に関する想いを聞きました。本展公式サイトにて、全文を公開予定です。

### Q.音声ガイド収録の感想を教えてください

上村松園が大好きなので、今回お話をいただきとても嬉しいです。以前より松園の作品が好きだったのですが、今回、音声ガイドの収録をさせていただいて、上村松園という「人」にもフォーカスして接することができ、ますますその魅力を感じることができました。

### Q.音声ガイドで紹介した中で、特に気になる作品はありますか？

20代の頃は、若い女性を描いた作品にとっても惹かれていました。でも、今回の音声ガイド収録にあたり、上村松園が生きていた時代背景や、お母様への思慕が作品につながっていることを知ると、《青眉》や《母子》など「母」を描いた作品に惹かれました。

私自身も母であること、そして母がいることが、どこか作品と重なるような部分もあり、心を掴まれるような気持ちになったのが、今回のお仕事での新しい発見だったなと思います。



上村松園《母子》（重要文化財）1934年  
東京国立近代美術館【後期展示】

## 《 報道関係者お問い合わせ先 》

「生誕150年記念 上村松園」PR事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場）090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 E-MAIL：[uemurashoen@tm-office.co.jp](mailto:uemurashoen@tm-office.co.jp)